

特定非営利活動法人日本咬合学会学術大会 2019年 第2回 臨床研修セミナー

令和元年11月24日に、特定非営利活動法人日本咬合学会2019年第2回臨床研修セミナー及び、澤口俊之教授による特別講演、澤口俊之教授の還暦祝賀会が行われました。

午前中は丸山剛郎理事長による質疑応答形式での研修で、学会に加入する医院の医師・スタッフから盛んに質問がありました。

午後は実際の患者の模型を使い、全身健康チャートなどから患者の症状の原因を読み解くという実践的な研修が行われ、会員には非常に勉強になったと思われます。



澤口俊之教授による特別講演「人工知能と脳科学～人間性知能HQを中心として～」も行われ、人工知能に今後奪われることが予想される職業についてや人工知能は人間がコントロールするもの、HQの「補助」としての人工知能AIなど大変興味深い内容でした。

澤口俊之教授の還暦祝賀会

臨床研修セミナー終了後には澤口俊之教授の還暦祝賀会が開かれました。

祝賀会の流れを申し上げますと、栗本慎二先生の司会のもと栗本武俊先生のお祝いの言葉にはじまり、横山尚弘先生の乾杯の音頭で乾杯しました。しばらく歓談した後、橋本正次先生の祝辞、佐藤亨先生の祝辞、丸山剛郎理事長の祝辞と続きました。そのうち私が澤口俊之教授にお祝いの品を贈呈致し、澤口俊之教授ご夫妻に花束の贈呈があり、澤口俊之教授の謝辞、そして全員そろっての写真撮影、原田慶先生の終わりの挨拶と続きました。

この祝賀会の主旨であり、目的が栗本武俊先生のスピーチに端的に表れておりますので、ここにお祝いの言葉を掲載致したいと思います。

日本咬合学会会長栗本武俊先生からの還暦お祝いの言葉

「本日は澤口俊之教授の還暦をお祝いする会にご出席ありがとうございます。誠に僭越ですが、発起人を代表しましてお祝いを述べさせていただきます。還暦おめでとうございます。今日のご挨拶をするにあたり、昔の咬合学会の抄録集を開いてみました。平成13年2001年18年前の第4回の帯広大会で講演して下さいました。帯広大会のご講演のタイトルは？澤口先生は覚えていらっしゃいますか？「私」は脳のどこにいるのか？というタイトルでお話頂きました。私は脳科学の話をこの時初めて聞きました。「そうか！！丸山咬合医療を学ぶには、脳科学は必須なのだあ～」と強いインパクトを受けたのをはっきり覚えています。その後、ほぼ毎年のようにご講演頂いていますし、市民公開講座でも丸山咬合医療の発展・普及に尽力頂いています。会員の先生方もそうだと思いますが、澤口教授のおかげで

脳に興味を持ち、患者さんの前で「脳は全身の司令塔監督さんなのですよ！」なんて偉そうに言えるようになったわけです。本学会にとって大きく前進できたのは、なんと言いましても、丸山先生とのf-MRIの共同研究の結果であったと思います。丸山咬合医療が脳に効く！この事実は我々学会員に勇気と希望を与えてくれました。私事になりますが、私のライフワークは丸山咬合医療のエビデンス構築にあります。澤口先生のおかげで少しずつ、この夢が叶い、さらにスピードアップしています。本当に心から感謝しています。あつかましいお願いになりますが、私もしっかり資料取りしますので、世界に通用する論文を書いて頂き、咬合学会のさらなる前進にお力をお貸し頂けるようお願い申し上げます。最後になりますが、澤口先生におかれましては益々人気が出て、ご活躍されると思いますが、お身体とマスコミにはくれぐれも御留意され、くれぐれも咬合学会だけは見捨てることなく、変わらずご指導、ご支援頂きますようお願い申し上げます。お祝いの言葉とさせていただきます。本日は本当におめでとうございます。」

栗本武俊先生のスピーチにありますように、澤口俊之教授の学会への貢献は計り知れないものがあります。今後ともに澤口俊之教授のご活躍を祈念致します。



丸山咬合医療の身体への効果

— MFA治療前後のNK細胞と脳血流量の研究結果報告 —

栗本 武俊：御坊市 くりもと歯科医院／澤口 俊之：武蔵野学院大学大学院教授／丸山 剛郎：大阪大学名誉教授

I. はじめに(緒言)

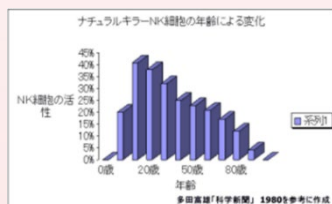
検証1：本研究で検証したNK細胞の特徴は、常に体内をパトロールし攻撃指令がなくても独自に戦闘態勢に入り、殺傷力が高く1日5千個できるといわれているガン細胞や、インフルエンザなどのウイルス感染細胞や細菌を見つけると単独で直接殺傷でき、抗腫瘍効果も高い。その反面常時栄養が必要で、ストレスにより活動が抑制されるという特徴を持っている。10代後半～20代前半をピークに徐々に減少する。(図1)

検証2：顎位是正治療で脳血流量が上昇することは脳活動の活性化に繋がるため、その効果は大きい。前頭前野の脳血流量測定には、赤外線スペクトロスコピー(near-infrared spectroscopy:NIRS)を用いた。これは近赤外光が生体を通る際にヘモグロビンより吸収されることを利用して、生体の血液量を非侵襲的に測定する方法である。今回は脳血流量を数値化できるソフトPOTATを用い分析した。

II. 方法

検証1：平成25年2月から平成27年4月まで丸山剛郎大阪大学名誉教授の指導のもと、和歌山センターにて下顎位是正治療を行い、同意を得た24名に対し、術前後のNK細胞の変化を静脈より採血し観察した。検査方法は5ICr遊離法を用いて行った。(日本医学臨床検査研究所に依頼)分析は武蔵野学院大学院教授澤口俊之先生に依頼した。(統計処理ペアードP値より)

検証2：平成25年4月から平成28年4月まで和歌山センターにて丸山剛郎大阪大学名誉教授の指導の下、顎位是正治療を行った患者90名の術前・術後の前頭前野における脳血流量を測定した。術前光トポ画像で良好と思われた39名は削除し、術前脳血流量不良患者51名の術前とMFA装着1～3カ月後の前頭前野の血液量の変化を観察した。本研究には光トポグラフィー(日立ハイテック社製：ウェアラブルWOT-100)を用いた。光トポグラフィー(f-NIRS)は医科では多方面に使用されており特に精神科領域において精神疾患の確定診断のひとつに用いられ、確定診断率は70～80%と言われている。ワーキングメモリー課題の呈示には刺激呈示ユニットSP-POST01(日立ハイテック社製)を使用した。(図2)脳血流量測定に使用したソフトウェアはPlatform for Optical Topography Analysis Tools (POTAT)を用いた。これは課題が始まって3秒後から8秒後までの各5秒間の平均血流値を算出したものである。



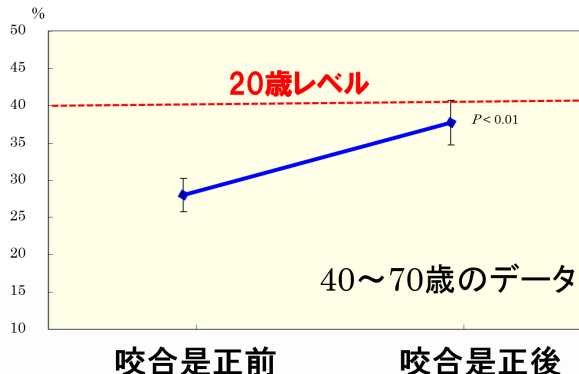
(図1)



(図2)

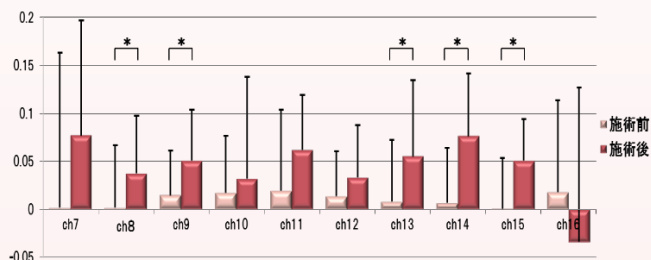
III. 結果

検証1：NK細胞は生まれたときは少なく、どの細胞が有害であるか徐々に学習し10代後半まで急激に活性化するが20代前半をピークに徐々に減少する。結果は40代～70代の中高年も20歳レベルに改善した。(図3)



(図3)

検証2：術前前頭前野血流量の平均を系列1(ピンク)術中の前頭前野部血流量平均を(赤)示した。(図4)下顎位是正治療1～3ヶ月で脳血流量の大幅な上昇が見られた。より精度の高い分析法であるボンフェローニの調整を行った結果でもch8・9・13・14・15で明らかに有意差を認めた。



(図4)

IV. 考察

検証1：丸山咬合医療の脳への効果に自律神経系の改善がある。NK細胞の活性は自律神経系に影響されるため、MFA治療により自律神経系の安定がNK細胞増加の要因になっているとも推測できる。

検証2：下顎位是正治療は下顎位を正常な位置に戻すことで頭位が瞬時に身体に対して前後的・側方的に安定し頸部周囲筋の緊張を取り、結果脳血流量の改善に繋がったと考える

寺内 達成：栃木市 寺内歯科医院／横山 尚弘：札幌市 よこやま歯科／丸山 剛郎：大阪大学名誉教授

I. はじめに

ここ何年も子供たちや若者たちは、身体的にも精神的にもあまりにも多くの問題を抱えていることがある。不定愁訴とよばれる頭痛、首筋のこり、肩こり、腰痛、側彎などの身体症状、キレる、元気が出ない、ゆううつ、注意・集中力の低下のようなこころの問題を持った子供たちが数多くいる。本学会の丸山剛郎理事長は全国でこれらの症状を持つ子供たちの咬合をなおすことにより、これらの症状の改善・消失を経験している。下顎前歯部の叢生については丸山咬合医療で難症例といわれる。この難症例といわれる下顎前歯部の叢生は小学校低学年から起こってくる不正咬合である。下顎は三叉神経の支配を受けている。三叉神経の2つの主枝である顔神経と上顎神経は、知覚性神経だけであるが、下顎神経は体性運動性神経と知覚性神経の混合神経である。下顎神経の運動性神経が、咀嚼中の顎運動をつかさどり、顎反射にも関与している。このことから下顎前歯の乱れが脳に及ぼす影響は計り知れない。

II. 目的

子供たちの全身症状を調査することによって、子供たちの現状を把握し、丸山咬合医療の必要性や子供たちへの咬合医療の応用が数字的にどれほどあるのか、また、丸山咬合医療を行なう歯科医師がどのくらいの割合で全身症状を持った子供たちに遭遇するのか、といったことを把握する必要がある。また、我々歯科医師が子供たちの首や肩こりの触診の大切さを認識するためにも調査を行なう。子供の全身症状と下顎前歯部叢生が関係あるかも調べて調査分析する。子供達にどの程度不定愁訴があるのかを明らかにすることと子供達の健全な育成を目的として子供達の不定愁訴の調査を行った。

III. 対象と調査方法

全国のNPO法人日本咬合学会の認定医以上の歯科医師に学童検診において「首筋のこり」の触診による診査と「頭痛・肩こり」の問診と症状のある子供の顎前歯部の叢生の有無を行い、また、各診療所に来院した学童児に付いても検診をして報告して統計をとることとした。「首筋のこり」については触診でその有無を確認し、「頭痛・肩こり」については問診でその有無を確認し、症状がみられた子供達の下顎前歯部の叢生については視診での確認としてそれぞれの人数と検診した人数の統計処理をする。また、男女差についても調べてみた。

IV. 回答

20～31年度 健診結果合算

	総検診者数	首筋のこり	頭痛・肩こり	両方ある者	下顎前歯部に叢生
20年	1499	644	43.0	256	17.1
21年	1031	477	46.3	166	16.1
22年	911	317	34.8	99	10.9
23年	655	183	27.9	39	6.0
24年	1133	311	27.4	117	10.3
25年	862	262	30.4	107	12.4
26年	76	23	30.3	6	7.9
27年	547	179	32.7	89	16.3
28年	786	221	28.1	80	10.2
29年	216	82	38.0	3	1.4
30年	877	329	37.5	191	21.8
31年	49	16	32.7	4	8.2
合計	8642	3044	35.2	1157	13.4

首筋のこりと

下顎前歯部に叢生有との関係

20～31年度 結果合算

	首筋のこり 人数	下顎前歯部に叢生あり 人数	%
22年度	317	48	15.1
23年度	183	45	24.6
24年度	311	53	17.0
25年度	262	26	9.9
26年度	23	5	21.7
27年度	179	34	19.0
28年度	221	40	18.1
29年度	82	7	8.5
30年度	329	61	19
31年度	16	4	25
合計	1923	323	17.8

ただし、下顎前歯部に叢生有は22年度から健診を行った。男女差は23年度から健診を行った。

V. 今年までの調査結果のまとめ

子供の35.2%に首筋のこりが認められた。子供の13.4%に頭痛や肩こりなどを自覚症状として訴えてきた子がいる。子供の5.6%に触診による首筋のこり、問診による頭痛肩こりの両方見られた。35.2%の首筋のこりが認められた子供のうち17%に下顎前歯部の叢生が見られた。

首筋のこりのある児童・生徒の男女の比較をしてみると男が少し多い結果となった。

きめ細やかな管業ネットワークで、
全国をカバーいたします。

- 貴金属リサイクル
- 医療用廃棄物の無害化処理・リサイクル
- 処理実績報告書の作成サポート
- 電子マニフェストシステム対応

ISO 14001・ISO 9001取得
[社]日本産業資源開発協会 正会員

アサヒプリテック株式会社
東京 池上 58-22
〒135-0055 東京都葛飾区池上5-22-22
TEL 03-5621-1111 FAX 03-5621-1112
E-MAIL info@asahipretec.co.jp
URL http://www.asahipretec.co.jp

福島県南会津 大内宿

2020年 2/5水・6木

今回は、**福島県南会津の大内宿**と**塔のへつり**へ参ります。
大内宿には茅葺屋根が立ち並び、一番奥には展望台があり、
江戸時代にタイムスリップしたような光景を見ることができます。
情緒溢れる世界でゆったりと温泉につかり疲れを癒しませんか？

工 程 〈 概 要 〉

往	14:00 発	東京駅 JR東北新幹線やまびこ141号 仙台行	
	15:18 着	郡山駅	
	15:45 発	JR磐越西線快速 会津若松行 1番線	
	16:50 着	会津若松駅	
	17:05 発	会津鉄道会津線 会津田島行	
		直通 (西若松) 会津鉄道会津線 会津田島行	
復	17:43 着	湯野上温泉駅	湯野上温泉駅に着いたら 旅館へ連絡ください
		旅館／送迎あり／夕食 18:30～	
	8:40 発	旅館／朝食 7:00～	
	8:50 着	湯野上温泉駅	徒歩10分
	9:00 着	大内宿入り口 散策 (所要時間1時間程)	徒歩10分
	11:00 発	湯野上温泉駅 会津鉄道会津線 会津田島行	
	11:04 着	塔のへつり駅 塔のへつり散策 (所要時間30分) 昼食【旬処こぐれ】	徒歩5分 駅⇄徒歩6分
	12:40 発	塔のへつり駅 会津鉄道快速132号 会津田島行	
	12:58 着	会津田島駅	
	13:02 発	会津鉄道線リバティ会津132号 浅草行	
		直通 (会津高尾瀬口) 野岩鉄道鬼怒川線 リバティ会津132号 浅草行	
		直通 (新藤原) 東武鬼怒川線 リバティ会津132号 浅草行	
	16:02 着	北千住駅	
	16:30 発	JR上野東京ライン 品川行	
	16:50 着	東京駅	



宿泊：湯宿 にしきや

TEL. 0241-68-2567 福島県南会津郡下郷町湯野上784

にしきやは湯野上温泉にあるノスタルジックな温泉民宿。
温泉は贅沢な源泉100%かけ流し。築100年を経た古民家の
趣きを残し、会津伝統の郷土料理と素朴でほっこりと
したおもてなしです。

昼食：旬処 こぐれ

TEL. 0241-67-3565



散策：塔のへつり

福島県下郷町にある大川羽鳥県立自然公園、大川ライン
の一番の景勝地です。1943年に国の天然記念物に指定さ
れました。2,800万年前から100万年前に出来た地層が、
長い年月にわたり水流や風雨に浸食されたことで、塔状
の形になりました。初夏になると奇岩に藤の花が垂れ下
がり、秋には美しい紅葉と織りなす絵画のような景観が
楽しめます。へつりとは方言で危険な崖を意味します。
電車でのアクセス：塔のへつり駅(会津鉄道)から徒歩5分